

年度 2009 学期 後期	曜日・校時 木・1	必修選択 必修	単位数 1
授業科目/(英語名)	総合英語Ⅱ (Comprehensive English II)		
対象年次 1年次	講義形態 演習	教室	
対象学生(クラス等)	D16・17	科目分類	外国語科目(英語)
担当教員(科目責任者) / Eメールアドレス/研究室/TEL/オフィスアワー 担当教員: 上村俊彦 /Eメールアドレス: yandi@sun.ac.jp /研究室: 非常勤講師室 /TEL: /オフィスアワー:			
担当教員(オムニバス科目等)			
<p>授業のねらい/授業方法(学習指導法)/授業到達目標</p> <p><b>授業のねらい:</b> オーセンティックな英語(英語母語話者による英文テキスト、ナチュラルスピードで録音された音声教材)を用いて、英語の4技能(読み、聞き、書き、話す)の習熟のためのトレーニングを行う。</p> <p><b>授業方法:</b> 英文テキスト概要の把握や内容理解をするための Scanning や Skimming、英語による発信語彙の習得のための vocabulary building、英文テキストの listening、テキスト内容についての英語による Question and Answer などを中心に授業を進める。</p> <p><b>授業到達目標:</b> 大学生、社会人として必要とされる英語の基礎力を習得する。センテンス・ベースの訳読重視を改め、パラグラフの構造、テキストの情報構造(旧情報と新情報)などに習熟し、テキスト全体の要旨を理解する英語の理解力を習得する。 教材ウェブサイト上の英語辞書、手持ちの英々辞典、インターネット・サーチエンジンによる検索などを通じて、英語の語彙や語法に習熟する。</p>			
<p>授業内容(概要)/授業内容(毎週毎の授業内容を含む)</p> <p><b>授業内容(概要)</b> 各課のテーマに関連する英文テキストを用いて、トピックセンテンスやキーワードを探す作業、テキストの全体的な構成を確認する作業、英問英答によるテキスト中の語(句)や文の意味確認、英文テキストの音声CDを用いたリスニング、シャドウィング等の練習などをおこなう。また、機会を見て、テーマに沿った英文テキストを書く演習もおこなう。</p> <p>第1回 オリエンテーション 第2回 Extensive Reading(多読用英文テキスト入門) 第3回 Repeating &amp; Shadowing(英文テキスト音読の勧め) 第4回 All about you 第5回 Memory 第6回 Around the world 第7回 Life stories 第8回 Success 中間試験 第9回 In the media 第10回 Socializing 第11回 Things you can't live without 第12回 Future society 第13回 An amazing story 第14回 Rules and freedom 第15回 Dilemmas</p>			
キーワード			
教科書・教材・参考書	Cunningham, S. & Moor, P. (2005) <i>New Cutting Edge Intermediate</i> , Pearson Education Ltd.		
成績評価の方法・基準等	中間試験 40% 期末試験 40% 課題レポート 10% リスニング試験 10% (所定の出席回数を上回った学生のみを評価の対象とする)		
受講要件(履修条件)	テキスト音声教材を録音したCDを配布予定(媒体実費程度の負担が必要)		
本科目の位置づけ/学習・教育目標			
備考(準備学習等)	英語辞書(電子辞書も可)を、毎回持参すること。		